経済産業省

2 0 2 5 1 0 0 8 貿局第 1 号 輸出注意事項 2 0 2 5 第 2 4 号 経済産業省貿易経済安全保障局

「化学物質の輸出承認について」(平成18年3月15日付け輸出注意事項18第3号)等の一部を改正する規程を次のとおり制定する。

令和7年10月15日

経済産業省貿易経済安全保障局長 成田 達治

「化学物質の輸出承認について」等の一部改正について

「化学物質の輸出承認について」(平成18年3月15日付け輸出注意事項18第3号)等の一部を別紙の新旧対照表のとおり改正する。

附則

この規程は、令和7年10月22日から施行する。

「化学物質の輸出承認について」の一部を改正する規程新旧対照表(傍線部分は改正部分) 〇化学物質の輸出承認について(平成18年3月15日付け輸出注意事項18第3号)

改 正 後	現 行
1~6 (股)	1~6 (股)

別紙第1

1 輸出貿易管理令別表第2の35の3の項(1)に掲げる貨物(ロッテルダム条約附属書Ⅲに掲げる化学物質(「輸出貿易管理令の運用について」[付表1]の35の3の項の「附属書Ⅲ上欄に掲げる化学物質」の解釈の欄に規定する当該化学物質を含有する混合物又は製剤を含む。))

化学物質の名称	CAS番号 (例示)	分類	POP s 条約対象
(1)~(8) (略)	(略)	(略)	(略)
(9) カルボスルファン	55285-14-8	駆除剤	
(10)~(34) (略)	(略)	(略)	(略)
(35) ベノミル、カルボフラン及びチウラムの全てを含有する粉剤 (※) (※) 次に該当するもの。 ベノミル、カルボフラン及びチウラムの全てを含有する 粉剤であって、ベノミル7% 以上、カルボフラン10%以上、チウラム15%以上を全て含む粉剤。	17804-35-2 (ベノミル) 1563-66-2 (カルボフラン) 137-26-8 (チウラム)	著しく有害な駆除用製剤	
(36) フェンチオン (※)	<u>55-38-9</u>	著しく有害な駆除用製	
<u>(※)</u> 次に該当するもの。		<u>剤</u>	

別紙第1

1 輸出貿易管理令別表第2の35の3の項(1)に掲げる貨物(ロッテルダム条約附属書Ⅲに掲げる化学物質(「輸出貿易管理令の運用について」[付表1]の35の3の項の「附属書Ⅲ上欄に掲げる化学物質」の解釈の欄に規定する当該化学物質を含有する混合物又は製剤を含む。))

製剤を含む。))						
化学物質の名称	CAS番号 (例示)	分類	POP s 条約対象			
(1)~(8) (略)	(略)	(略)	(略)			
(新設)	(新設)	(新設)				
(9)~(33) (略)	(略)	(略)	(略)			
(34) ベノミル、カルボフラ ン及びチウラムの全て を含有する粉剤	17804-35-2 (ベノミル) 1563-66-2 (カルボフラン) 137-26-8 (チウラム)	著しく有害な駆除用製剤				
(新設)	(新設)	(新設)	(新設)			

フェンチオンであって、1リットルにつき640g以上 含有する高濃度少量(UL V)散布用製剤							
(37) メチルパラチオン (※) (※) 次に該当するもの。 メチルパラチオンであって、 19.5%以上含有する乳剤 並びに1.5%以上含有する 粉剤	<u>298-00-0</u>	著しく有害な駆除用製剤		<u>(35)</u> <u>ホスファミドン</u>	13171-21-6((E) 異性体及 び(Z) 異性体の混合物) 23783-98-4((Z) 異性体) 297-99-4((E) 異性体)	著しく有害な駆除用製剤	
(38) ホスファミドン (※) (※) 次に該当するもの。 ホスファミドンであって、1 リットルにつき 1 0 0 0 g を超えて含有する液剤	13171-21-6((E) 異性体及 び(Z) 異性体の混合物) 23783-98-4((Z) 異性体) 297-99-4((E) 異性体)	著しく有害 な駆除用製 剤		(36) メチルパラチオン	298-00-0	著しく有害な駆除用製剤	
(39)~(53) (略)	(略)	(略)	(略)	(37)~(51) (略)	(略)	(略)	(略)
(注) (略)				(注) (略)			

「輸出貿易管理令の運用について」の一部を改正する規程新旧対照表(傍線部分は改正部分)

○輸出貿易管理令の運用について(昭和62年11月6日付け62貿局第322号・輸出注意事項62第11号)

改 正 後			<u></u>	現 行			
[付表1]	2-1-1 (5) 輸出令別表第2の解釈の表		[付表1] 2-1-1 (5) 輸出令別表第2の解釈の表			
輸出令 別表第 2の項	輸出令別表 第2中解釈 を要する語	解釈		輸出令 別表第 2 <i>の</i> 項	輸出令別表 第2中解釈 を要する語	解	
20	核原料物質	ウラン若しくはトリウム又はその化合物を含む物質であって、核燃料物質以外のものをいう。(ただし、核原料物質のうち、トリウムの含有量が、全重量の5パーセント未満のトリウムタングステンからなる線若しくは棒又は繊維製品、塗料、窯業製品(「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」昭和32年法律第166号)第2条第12項で定める国際規制物資以外のものに限る。)を除く。)		(新設)	(新設)	(新設)	
3 3	(略)	(略)		3 3	(略)	(略)	
3 5	(略)	(略)		3 5	(略)	(略)	
3503	附属書Ⅲ上欄に掲げる化学物質	附属書Ⅲ上欄に掲げる化学物質及びこれを含有する混合物又は製剤		3 5 Ø	附属書Ⅲ上 欄に掲げる 化学物質	2、4、5-T、2、4、5-T塩及び2、4、5-Tのエステル化合物、アラクロール、アルジカルブ、アルドリン、アジンホスメチル、ビナパクリル、カプタホール、カルボフラン(別名N-メチルカルバミン酸2、3-ジヒドロ-2、2-ジメチル-7-ベンゾ [b] フラニル)、クロルデン、クロルジメホルム、クロロベンジレート、DDT、ディルドリン、ジニトローオルトークレゾール (DNOC) 及びジニトローオルトークレゾール (DNOC) 塩 (アンモニウム塩、カリウム塩、ナトリウム塩等)、ジノセブ、ジノセブ塩及びジノセブのエステル化合物、1、2-ジブロモエタン(EDB)、エンドスルファン、1、2-ジクロロエタン、エチレンオキシド、フルオロアセトアミド、HCH(異性体混合物)、ヘプタクロル、ヘキサクロロベンゼン、リンデン、水銀化合物(無機水銀化合物、アルキル水銀化合物、アルキルオキシアルキル及びアリル水銀化合物を含む。)、メタミドホス、モノクロトホス、パラチオン、	

ペンタクロロフェノール、ペンタクロロフェノール塩及びペン
タクロロフェノールのエステル化合物、ホレート、テルブホス、
トキサフェン、トリクロルホン (別名ジメチル=2, 2, 2-
トリクロロー1ーヒドロキシエチルホスホナート又はDE
P)、ベノミル、カルボフラン及びチウラムの全てを含有する
粉剤、ホスファミドン、メチルパラチオン、石綿(アクチノラ)
イト、アンファイアイト、アピットアイト、ドレ モライト)、商業用オクタブロモジフェニルエーテル (ヘキサ
ブロモジフェニルエーテル、ヘプタブロモジフェニルエーテル
を含む。)、商業用ペンタブロモジフェニルエーテル(テトラブ
ロモジフェニルエーテル、ペンタブロモジフェニルエーテルを
含む。)、デカブロモジフェニルエーテル、ヘキサブロモシクロ
ドデカン、ペルフルオロオクタンスルホン酸、ペルフルオロオ
クタンスルホン酸塩、ペルフルオロオクタンスルホンアミド及
びペルフルオロオクタンスルホニル化合物(ペルフルオロオク
タンスルホン酸、ペルフルオロオクタンスルホン酸カリウム、
ペルフルオロオクタンスルホン酸リチウム、ペルフルオロオク
タンスルホン酸アンモニウム、ペルフルオロオクタンスルホン
酸ジエタノールアンモニウム、ペルフルオロオクタンスルホン
酸テトラエチルアンモニウム、ペルフルオロオクタンスルホン
酸ジデシルジメチルアンモニウム、N-エチルペルフルオロオ
クタンスルホンアミド、N-メチルペルフルオロオクタンスル
ホンアミド、N-エチルN-(2-ヒドロキシエチル)ペルフ
<u>ルオロオクタンスルホンアミド、N-(2-ヒドロキシエチル)</u>
<u>-N-メチルペルフルオロオクタンスルホンアミド、ペルフル</u>
オロオクタンスルホニルフルオリドを含む。)、ペルフルオロオ
クタン酸、ペルフルオロオクタン酸塩及びペルフルオロオクタ
ン酸関連物質 (※)、ポリ臭化ビフェニル (PBB)、ポリ塩化
ビフェニル (PCB)、ポリ塩化テルフェニル (PCT)、短鎖
塩素化パラフィン(炭素数が10から13までのものであっ
て、塩素の含有量が全重量の48パーセントを超えるものに限
る。)、四エチル鉛、四メチル鉛、トリス(2,3-ジブロモプ
ロピル) =ホスファート、トリブチルスズ化合物 (ビス (トリ
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,

水銀化合物には、無機水銀化		ブチルスフ ト、トリブ ト、トリブ	(*) =オキシド、トリブチルスズ=フルオリド、トリ ベ=メタクリラート、トリブチルスズ=ベンゾアー デルスズ=クロリド、トリブチルスズ=リノレアー デルスズ=ナフテナートを含む全て)並びにこれら が混合物又は製剤
小歌に自物には、無機小歌に 合物、アルキル水銀化合物、 アルキルオキシアルキル及び アリル水銀化物を含む。		(村)(政)	
	削る)		次のいずれかに該当するもの を除く。 ① ベノミル、カルボフラン 及びチウラムの全てを含有す る粉剤であって、ベノミル 7%以上、カルボフラン1 0%以上、チウラム15%以 上を全て含む粉剤でない場合 ② ホスファミドンであって 1リットルにつき1000g を超えて含有する液剤でない 場合 ③ メチルパラチオンであって て、19.5%以上含有する 乳剤でなく、1.5%以上含 有する粉剤でない場合
ベノミル、カルボフラン及びチウラであって、ベノミル7%以上、カルウラム15%以上を全て含む粉剤を	レボフラン10%以上、チ	(新設)	
フェンチオンであって、1リットル する高濃度少量(ULV)散布用製		(新設)	
メチルパラチオンであって、19.びに1. 5%以上含有する粉剤をい	-	(新設)	

ホスファミドンであって、1リットルにつき1000gを超	(新設)
えて含有する液剤をいう。	
石綿には、アクチノライト、	(新設)
アンソフィライト、アモサイ	(1) THAT
ト、クロシドライト、トレモ	
ライトを含む。	
商業用オクタブロモジフェニ	(新設)
ルエーテルには、ヘキサブロ	
モジフェニルエーテル、ヘプ	
<u>タブロモジフェニルエーテル</u>	
<u>を含む。</u>	
商業用ペンタブロモジフェニ	(新設)
ルエーテルには、テトラブロ	
モジフェニルエーテル、ペン	
<u>タブロモジフェニルエーテル</u>	
<u>を含む。</u>	
ペルフルオロオクタンスルホ	(新設)
<u>ン酸、ペルフルオロオクタン</u>	
スルホン酸塩、ペルフルオロ	
オクタンスルホンアミド及び	
ペルフルオロオクタンスルホ	
ニル化合物には、ペルフルオ	
ロオクタンスルホン酸、ペル	
フルオロオクタンスルホン酸	
カリウム、ペルフルオロオク	
タンスルホン酸リチウム、ペ	
ルフルオロオクタンスルホン	
酸アンモニウム、ペルフルオ	
<u>ロオクタンスルホン酸ジエタ</u> ノールアンモニウム、ペルフ	
<u>/ ール/ ンモーリム、ペパレ/</u> ルオロオクタンスルホン酸テ	

化学物質の審査及び製造等の規制	ルフルオロオクタンスルホン 酸ジデシルジメチルアンモニ ウム、Nーエチルペルフルオ ロオクタンスルホンアミド、 Nーメチルペルフルオロオク タンスルホンアミド、Nーエ チルNー (2ーヒドロキシエ チル)ペルフルオロオクタン スルホンアミド、Nー (2ー ヒドロキシエチル)ーNーメ チルペルフルオロオクタンス ルホンアミド、ペルフルオロ オクタンスルホニルフルオリ ドを含む。 「ペルフルオロオクタン酸関連 う。 (略) 短鎖塩素化パラフィンとは、反 のであって、塩素の含有量が含 るものに限る。 トリブチルスズ化合物とは、ヒ シド、トリブチルスズニフルス スズニナフテナートを含む全で 化学物質の審査及び製造等の規 に規定する第一種特定化学物質 は製剤	全重量の48パーセントを超え	化学物質の製造等の規制	が行う。 (略) (新設) (新設) ポリ塩化ビフェニル、ポリ塩のものに限る。)、ヘキサクロルドリン、エンドリン、DD	(略) (略) (略) (性素数が2以上ロベンゼン、アルドリン、ディT、クロルデン又はヘプタクロ
審査及び製	に規定する第一種特定化学物質		審査及び製	のものに限る。)、ヘキサクロ ルドリン、エンドリン、DD ル (クロルデン類)、ビス (ト N, N' ージトリルーパラー ルーN' ーキシリルーパラー	ロベンゼン、アルドリン、ディ T、クロルデン又はヘプタクロ トリブチルスズ) =オキシド、 フェニレンジアミン、Nートリ

a by hole a set		- 17 lets	
2条第2項		2条第2項	
に規定する		に規定する	イレックス、ケルセン又はジコホル、ヘキサクロロブター
第一種特定		第一種特定	1, 3-ジエン、2-(2H-1, 2, 3-ベンゾトリアゾ
化学物質		化学物質	$\frac{-\mu - 2 - 4\mu}{-\mu - 2 - 4\mu} - 4\mu$ 6 - ジーターシャリーブチルフェノ
			<u>ー</u> ル、PFOS又はその塩、PFOSF、ペンタクロロベン
			ゼン、アルファーヘキサクロロシクロヘキサン、ベーターへ
			キサクロロシクロヘキサン、ガンマーヘキサクロロシクロへ
			ー キサン、クロルデコン、ヘキサブロモビフェニル、テトラブ
			ロモジフェニルエーテル、ペンタブロモジフェニルエーテ
			ー ル、ヘキサブロモジフェニルエーテル、ヘプタブロモジフェ
			ニルエーテル、エンドスルファン又はベンゾエピン、ヘキサ
			ブロモシクロドデカン、ペンタクロロフェノール又はその塩
			者しくはエステル、ポリ塩化直鎖パラフィン(炭素数が10 km を 1
			から13までのものであって、塩素の含有量が全重量の48
			パーセントを超えるものに限る。)、デカブロモジフェニルエ
			ーテル、PFOA若しくはペルフルオロアルカン酸(構造が
			分枝であって、炭素数が8のものに限る。)又はこれらの塩、
			ペルフルオロオクタン酸関連物質(ペルフルオロオクチル=
			<u>ヨージド、8:2フルオロテロマーアルコール、化学物質の</u>
			審査及び製造等の規制に関する法律施行令第1条第1項第3
			5号ハの規定に基づき化学物質を定める省令(令和6年厚生
			労働省、経済産業省、環境省令第4号)に規定するもの)、ペ
			<u>ルフルオロ (ヘキサン-1-スルホン酸) (別名PFHxS)</u>
			若しくはペルフルオロ (アルカンスルホン酸) (構造が分枝で
			あって、炭素数が6のものに限る。)又はこれらの塩、UV-
			328、メトキシクロル、デクロランプラス並びにこれらを
			含有する混合物又は製剤
ポリ塩化ビフェニルが復			ヘキサクロロベンゼン、アル
れている以下の製品を含			ドリン、ディルドリン、エン
① 潤滑油、切削油及び	```` `		ドリン、DDT、クロルデン
油			類、トキサフェン又はマイレ
			ックス、ペンタクロロベンゼ
を除く。)、パテ及び閉る			ン、アルファーヘキサクロロ
[Shy 10/1 / 1/XO 1/10	- 1/14		<u> </u>

又はシーリング用の充填料		シクロヘキサン、ベーターへ	
③ 塗料 (水系塗料を除		キサクロロシクロヘキサン、	
く。)、印刷用インキ及び感圧		ガンマーヘキサクロロシクロ	
複写紙		ヘキサン、クロルデコンが使	
④ 液体を熱媒体とする加熱		用されている農薬取締法(昭	
用又は冷却用の機器		和23年法律第82号)第2	
⑤ 油入変圧器並びに紙コン		条第1項に規定する農薬を含	
デンサー、油入コンデンサー		<u> </u>	
及び有機皮膜コンデンサー			
<u>⑥ エアコンディショナー、</u>			
テレビジョン受信機及び電子			
<u>レンジ</u>			
ポリ塩化ナフタレンとは、塩素数が2以	以上のものに限る。	(新設)	
ポリ塩化ナフタレン(塩素数		ヘキサクロロベンゼン、アル	
が2以上のものに限る。)が		ドリン、ディルドリン、エン	
使用されている以下の製品を		ドリン、DDT、クロルデン	
<u>含む。</u>		類、トキサフェン又はマイレ	
① 潤滑油及び切削油		ックス、PFOS又はその	
② 木材用の防腐剤、防虫剤		塩、ペンタクロロベンゼン、	
及びかび防止剤		アルファーヘキサクロロシク	
③ 塗料(防腐用、防虫用又		ロヘキサン、ベーターヘキサ	
はかび防止用のものに限		クロロシクロヘキサン、ガン	
<u>5.)</u>		マーヘキサクロロシクロヘキ	
		サン、クロルデコンが使用さ	
		れている医薬品、医療機器等 の品質、有効性及び安全性の	
		確保等に関する法律(昭和3)	
		5年法律第145号)第2条	
		第1項に規定する医薬品、同	
		条第2項に規定する医薬部外	
		品又は同条第4項に規定する	
		医療機器を含む。	

	ヘキサクロロベンゼン、アル	ポリ塩化ビフェニルが使用さ	
	ドリン、ディルドリン、エン	れている以下の製品を含む。	
_	·リン、DDT、クロルデン	① 潤滑油、切削油及び作動	
	(5) トキサフェン又はマイレ	<u></u> 油	
	ックス、ペンタクロロベンゼ	② 接着剤 (動植物系のもの	
	/、アルファーへキサクロロ	を除く。)、パテ及び閉そく用	
	ノクロヘキサン、ベーターへ	又はシーリング用の充填料	
	デサクロロシクロヘキサン <u>、</u>	③ 塗料 (水系塗料を除	
	ブンマーヘキサクロロシクロ	く。)、印刷用インキ及び感圧	
	キサン、クロルデコンが使	複写紙	
	引されている農薬取締法(昭	④ 液体を熱媒体とする加熱	
	D 2 3年法律第 8 2 号)第 2	用又は冷却用の機器	
	条第1項に規定する農薬を含	⑤ 油入変圧器並びに紙コン	
<u> </u> <u>t</u>	<u>P.</u>	デンサー、油入コンデンサー	
		及び有機皮膜コンデンサー	
		⑥ エアコンディショナー、	
		テレビジョン受信機及び電子	
		レンジ	
	ヘキサクロロベンゼン、アル	ポリ塩化ナフタレン(塩素数	
	(イリクロロック E D 、	が2以上のものに限る。)が	
		使用されている以下の製品を	
	ドリン、DDT、クロルデン		
	<u>「、トキサフェン又はマイレ</u>	<u>含む。</u>	
	ックス、PFOS又はその	① 潤滑油及び切削油	
	<u>「、ペンタクロロベンゼン、</u>	② 木材用の防腐剤、防虫剤	
	<u> アルファーヘキサクロロシク</u>	及びかび防止剤	
	1ヘキサン、ベーターヘキサ	③ 塗料(防腐用、防虫用又	
	<u>'ロロシクロヘキサン、ガン</u>	はかび防止用のものに限	
	マーヘキサクロロシクロヘキ	<u>る。)</u>	
	トン、クロルデコンが使用さ		
	いている医薬品、医療機器等		
	の品質、有効性及び安全性の		
	全保等に関する法律(昭和3		
	5年法律第145号)第2条		
	7/ /17 - 112		

# 1 項に関金する医薬曲の		1	
協文注画条第1項に掲定する 医療機器を含む。 (明治) 正り塩化産館パラフィンとは、農素数が10から13までの ものであって、塩素の含有量が全重量の18パーセントを超 えるものに限る。) が使用さ わている以下の製品を含む。 (1) 潜情性、卵腫体及呼動 油 (2) 生地に防疾性能を与える ための調理総加剤 (3) 樹脂用又はゴム用の可塑 剤 (4) 登料 (助水性かつ難勝性 のものに限る。) (5) 接着剤及びシーリング用 のが強料 (6) 皮革用の加脂剤 (6) 皮革用の加脂剤 (6) (第音) (第音) (第音) (第音) (第音) (第音) (第音) (第音	第	1項に規定する医薬品、同	
欧族機器を含む。		第2項に規定する医薬部外	
(解)	品	又は同条第4項に規定する	
本リ塩化直質パラフィンとは、炭素数が10から13までの ものであって、塩素の含有量が全重量の48パーセントを超 及るものに限る。 深り塩化直鎖パラフィン(炭 素数が10から13までのも のであって、塩素の含有量が 全重量の48パーセントを超 えるものに限る。)が使用さ れている以下の製品を含む。 ① 潤溶油、切削油及び作動 油 ② 牛地に防炎性能を与える ための調製添加剤 ③ 樹脂用又はゴム用の可塑 剤 ④ 空料 切水性か~難燃性 のものに限る。) ⑤ 接着剤及びシーリング用 の形域料 ⑥ 皮革用の加脂剤 (⑥ 皮革用の加脂剤 (⑥) 皮革用の加脂剤 (柳脂 の (海) (柳脂) (柳脂) (柳脂) (柳脂) (柳脂) (柳脂) (柳脂) (柳脂	医	療機器を含む。	
上のであって、塩素の含有量が全重量の48パーセントを超えるものに限る。 ボリ塩化直鎖パラフィン (炭 素数が10から13までのものであって、塩素の含有量が 全重量の48パーセントを超えるものに限る。) が使用されている以下の製品を含む。		(略)	(略)
支名ものに限る。	ポ	り塩化直鎖パラフィンとは、炭素数が10から13までの	(新設)
ボリ塩化直鎖バラフィン (炭 素数が10から13までのものであって、塩素の含有量が 全重量の48パーセントを超えるものに限る。) が使用されている以下の製品を含む。 ① 潤清油、切削油及び作動 油 ② 牛地に防炎性能を与えるための調製添加剤 ③ 樹脂用又はゴム用の可塑剤 剤 ① 塗料 (防水性かつ凝燥性のものに限る。) ⑤ 接着剤及びシーリング用のが緩料 ⑥ 皮革用の加脂剤 ⑥ 皮革用の加脂剤 (略)	<u> </u>	のであって、塩素の含有量が全重量の48パーセントを超	
素数が10から13までのものであって、塩素の含有量が全重量の48パーセントを超えるものに限る。)が使用されている以下の製品を含む。 (1) 演情油、切削油及び作動油 (2) 生地に防炎性能を与えるための調製添加剤 (3) 樹脂用又はゴム用の可塑剂 (4) 塗料(防水性かつ難燃性のものに限る。) (5) 接着和及びシーリング用の充強料 (6) 皮革用の加脂剤 (6) 皮革用の加脂剤 (7) (6) (6) (7) (7) (7) (8) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	<u>\(\) \(\)</u>	. るものに限る。	
のであって、塩素の含有量が 全重量の48パーセントを超 えるものに限る。)が使用さ れている以下の製品を含む。 金重量の48ペーセントを超 えるものに限る。)が使用さ れている以下の製品を含む。 ① 潤滑油、切削油及び作動 油 ② 生地に防炎性能を与える ための調製添加剤 油 ② 生地に防炎性能を与える ための調製添加剤 ③ 樹脂用又はゴム用の可塑 剤 ③ 歯脂用又はゴム用の可塑 剤 ④ 空単(防水性かつ難燃性 のものに限る。) ③ 塗料(防水性かつ難燃性 のものに限る。) ⑤ 技着剤及びシーリング用 の充填料 ⑥ 皮革用の加脂剤 (略) ペルフルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数が8のものに限る。 PFOA若しくはペルフルオ ロアルカン酸(構造が分枝で あって、炭素数が8のものに (審弦)	ポ	り塩化直鎖パラフィン(炭	ポリ塩化直鎖パラフィン(炭
全重量の48パーセントを超えるものに限る。)が使用されている以下の製品を含む。 企業量の48パーセントを超えるものに限る。)が使用されている以下の製品を含む。 ① 潤滑油、切削油及び作動油 ① 潤滑油、切削油及び作動油油 ② 生地に防炎性能を与えるための調製添加剤 ③ 樹脂用又はゴム用の可塑剤 剤 ・ 塗料 (防水性かつ難燃性のものに限る。) ⑤ 接着剤及びシーリング用の充壌料 ⑥ 皮革用の加脂剤 (略) ベルフルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数が8のものに限る。 (海融) ア F O A 若しくはペルフルオロアルカン酸 (構造が分枝であって、炭素数が8のものに成る。) (海融) P F O A 若しくはペルフルオロアルカン酸 (構造が分枝であって、炭素数が8のものに (海融)		数が10から13までのも	素数が10から13までのも
えるものに限る。)が使用されている以下の製品を含む。 ① 潤滑油、切削油及び作動油 油 ② 生地に防炎性能を与えるための調製添加剤 ③ 機脂用又はゴム用の可塑剤 剤 ④ 塗料(防水性かつ難燃性のものに限る。) ⑤ 接着剤及びシーリング用の充填料 ⑥ 皮革用の加脂剤 (略) ペルフルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数が8のものに限る。 (所) PFOA若しくはペルフルオロアルカン酸(構造が分枝であって、炭素数が8のものに、炭素数が8のものに、炭素数が8のものに、炭素数が8のものに、炭素数が8のものに、炭素数が8のものに、炭素数が8のものに、炭素数が8のものに、炭素数が8のものに (素数が8のものに	0	であって、塩素の含有量が	のであって、塩素の含有量が
れている以下の製品を含む。 ① 潤滑油、切削油及び作動 油 ② 生地に防炎性能を与える ための調製添加剤 ③ 樹脂用又はゴム用の可塑 剤 ④ 塗料 (防水性かつ難燃性 のものに限る。) ⑤ 接着剤及びシーリング用 の充填料 ⑥ 皮革用の加脂剤 (略)	全	重量の48パーセントを超	全重量の48パーセントを超
 ① 潤滑油、切削油及び作動油 ② 生地に防炎性能を与えるための調製添加剤 ③ 樹脂用又はゴム用の可塑剤剤 ④ 塗料 (防水性かつ難燃性のものに限る。) ⑤ 接着剤及びシーリング用の充填料 ⑥ 皮革用の加脂剤 (略) ベンフルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数が8のものに限る。 PFOA若しくはベルフルオロアルカン酸(構造が分枝であって、炭素数が8のものに、炭素数が8のものに、炭素数が8のものに、炭素数が8のものに 	え	. るものに限る。)が使用さ	えるものに限る。)が使用さ
油 ② 生地に防炎性能を与える ための調製添加剤 ③ 樹脂用又はゴム用の可塑 剤 ④ 塗料(防水性かつ難燃性 のものに限る。) ⑤ 接着剤及びシーリング用 のだ填料 ⑥ 皮革用の加脂剤 (略) ベルフルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数 が8のものに限る。 PFOA若しくはベルフルオ ロアルカン酸(構造が分枝で あって、炭素数が8のものに	h	ている以下の製品を含む。	れている以下の製品を含む。
② 生地に防炎性能を与えるための調製添加剤 ② 生地に防炎性能を与えるための調製添加剤 ③ 樹脂用又はゴム用の可塑剤 ③ 樹脂用又はゴム用の可塑剤 剤 ④ 塗料(防水性かつ難燃性のものに限る。) ⑤ 接着剤及びシーリング用の充填料 ⑥ 皮革用の加脂剤 (略) (本ルフルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数が8のものに限る。) PFOA若しくはペルフルオロアルカン酸(構造が分枝であって、炭素数が8のものに、炭素数が8のものに (新設))潤滑油、切削油及び作動	① 潤滑油、切削油及び作動
ための調製添加剤 ③ 樹脂用又はゴム用の可塑 剤 ④ 塗料(防水性かつ難燃性 のものに限る。) ⑤ 接着剤及びシーリング用 の充塡料 ⑥ 皮革用の加脂剤 (略) ペルフルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数が8のものに限る。 PFOA若しくはペルフルオロアルカン酸(構造が分枝であって、炭素数が8のものに	油		油
ための調製添加剤 ③ 樹脂用又はゴム用の可塑 剤 ④ 塗料(防水性かつ難燃性 のものに限る。) ⑤ 接着剤及びシーリング用 の充塡料 ⑥ 皮革用の加脂剤 (略) ペルフルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数が8のものに限る。 PFOA若しくはペルフルオロアルカン酸(構造が分枝であって、炭素数が8のものに	2) 生地に防炎性能を与える	② 生地に防炎性能を与える
③ 樹脂用又はゴム用の可塑 剤 ③ 樹脂用又はゴム用の可塑 剤 ④ 塗料 (防水性かつ難燃性 のものに限る。) ④ 塗料 (防水性かつ難燃性 のものに限る。) ⑤ 皮革用の加脂剤 ⑥ 皮革用の加脂剤 (略) (略) ベルフルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数が8のものに であって、炭素数が8のものに (新設) PFOA若しくはペルフルオロアルカン酸 (構造が分枝であって、炭素数が8のものに			
剤 ④ 塗料 (防水性かつ難燃性 のものに限る。) ⑤ 接着剤及びシーリング用 の充填料 ⑥ 皮革用の加脂剤 (略) ペルフルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数が8のものに限る。 アFOA若しくはペルフルオロアルカン酸 (構造が分枝であって、炭素数が8のものに (野) アFOA若しくはペルフルオロアルカン酸 (構造が分枝であって、炭素数が8のものに (株)			,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,,
④ 塗料 (防水性かつ難燃性 のものに限る。) ④ 塗料 (防水性かつ難燃性 のものに限る。) ⑤ 接着剤及びシーリング用 の充填料 ⑤ 皮革用の加脂剤 (略) (略) ペルフルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数が8のものに限る。 (新設) PFOA若しくはペルフルオロアルカン酸 (構造が分枝であって、炭素数が8のものに あって、炭素数が8のものに あって、炭素数が8のものに			
のものに限る。) (5) 接着剤及びシーリング用の充塡料 (6) 皮革用の加脂剤 (略) (略) (略) (水フルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数が8のものに限る。 (新設) (野口の大塡料 (事設) (事設) (事設) (事設) (事品が分枝であって、炭素数が8のものにあって、炭素数が8のものにあって、炭素数が8のものにあって、炭素数が8のものにあって、炭素数が8のものに			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
⑤ 接着剤及びシーリング用の充塡料 ⑤ 皮革用の加脂剤 (略) (略) ペルフルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数が8のものに限る。 (事設) PFOA若しくはペルフルオロアルカン酸(構造が分枝であって、炭素数が8のものに (事設)			
の充塡料 ⑥ 皮革用の加脂剤 (略) (略) ペルフルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数が8のものに限る。 (新設) PFOA若しくはペルフルオロアルカン酸(構造が分枝であって、炭素数が8のものにあって、炭素数が8のものにあって、炭素数が8のものに (本計しくはペルフルオロアルカン酸(構造が分枝であって、炭素数が8のものにあって、炭素数が8のものに		,	
 ⑥ 皮革用の加脂剤 (略) ペルフルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数が8のものに限る。 PFOA若しくはペルフルオロアルカン酸(構造が分枝であって、炭素数が8のものにあって、炭素数が8のものにあって、炭素数が8のものにあって、炭素数が8のものに 			
ペルフルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数 が8のものに限る。 PFOA若しくはペルフルオ ロアルカン酸(構造が分枝で あって、炭素数が8のものに (新設) PFOA若しくはペルフルオ ロアルカン酸(構造が分枝で あって、炭素数が8のものに			
が8のものに限る。 PFOA若しくはペルフルオロアルカン酸(構造が分枝であって、炭素数が8のものにあって、炭素数が8のものに		(略)	(略)
PFOA若しくはペルフルオ ロアルカン酸(構造が分枝で あって、炭素数が8のものに	~	ルフルオロアルカン酸とは、構造が分枝であって、炭素数	(新設)
ロアルカン酸 (構造が分枝で あって、炭素数が8のものに ロアルカン酸 (構造が分枝で あって、炭素数が8のものに	<u>が</u>	8のものに限る。	
あって、炭素数が8のものに	P	FOA若しくはペルフルオ	PFOA若しくはペルフルオ
	口	アルカン酸(構造が分枝で	ロアルカン酸(構造が分枝で
限る。)又はこれらの塩が使	あ	って、炭素数が8のものに	あって、炭素数が8のものに
	限	る。)又はこれらの塩が使	限る。)又はこれらの塩が使

用されている以下の製品を含	用されている以下の製品を含
世。	t.
① 耐水性能又は耐油性能を	① 耐水性能又は耐油性能を
与えるための処理をした紙	与えるための処理をした紙
② はつ水性能又ははつ油性	② はつ水性能又ははつ油性
能を与えるための処理をした	能を与えるための処理をした
生地	生地
③ 洗浄剤	③ 洗浄剤
④ 半導体の製造に使用する	④ 半導体の製造に使用する
反射防止剤	反射防止剤
⑤ 塗料及びワニス	⑤ 塗料及びワニス
⑥ はつ水剤及びはつ油剤	⑥はつ水剤及びはつ油剤
⑦ 接着剤及びシーリング用	⑦ 接着剤及びシーリング用
の充塡料	の充塡料
⑧ 消火器、消火器用消火薬	⑧ 消火器、消火器用消火薬
	剤及び泡消火薬剤
9 トナー	9 トナー
⑩ はつ水性能又ははつ油性	⑩ はつ水性能又ははつ油性
能を与えるための処理をした	能を与えるための処理をした
	衣服
① はつ水性能又ははつ油性	① はつ水性能又ははつ油性
能を与えるための処理をした	能を与えるための処理をした
床敷物	床敷物
② 床用ワックス	② 床用ワックス
③ 業務用写真フィルム	① 業務用写真フィルム
ペルフルオロオクタン酸関連物質とは、ペルフルオロオクチ	(新設)
ル=ヨージド、8:2フルオロテロマーアルコール、化学物	
質の審査及び製造等の規制に関する法律施行令第1条第1項	
第35号ハの規定に基づき化学物質を定める省令(令和6年	
厚生労働省、経済産業省、環境省令第4号)に規定するもの	
<u>をいう。</u>	
ペルフルオロオクタン酸関連	ペルフルオロオクタン酸関連
物質が使用されている以下の	物質が使用されている以下の

製品を含む。 ① はつ水性能又ははつ油性 能を与えるための処理をした 生地 ② 消泡剤 ③ はつ水剤、はつ油剤、防 汚剤及び繊維保護剤 ④ 光ファイバー及びそのコーティング剤 ⑤ 消火器、消火器用消火薬剤及び泡消火薬剤 ⑥ はつ水性能又ははつ油性 能を与えるための処理をした 第一方 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
能を与えるための処理をした 生地 ② 消泡剤 ③ はつ水剤、はつ油剤、防 汚剤及び繊維保護剤 ④ 光ファイバー及びそのコーティング剤 ⑤ 消火器、消火器用消火薬 剤及び泡消火薬剤 ⑥ はつ水性能又ははつ油性 ② 消泡剤 ③ はつ水剤、はつ油剤、防 汚剤及び繊維保護剤 ④ 光ファイバー及びそのコーティング剤 ⑤ 消火器、消火器用消火薬 剤及び泡消火薬剤	
生地 ② 消泡剤 ③ はつ水剤、はつ油剤、防 汚剤及び繊維保護剤 ④ 光ファイバー及びそのコーティング剤 ⑤ 消火器、消火器用消火薬 剤及び泡消火薬剤 ⑥ はつ水性能又ははつ油性 生地 ② 消泡剤 ② 消泡剤 ③ はつ水剤、はつ油剤、防 汚剤及び繊維保護剤 ④ 光ファイバー及びそのコーティング剤 ⑤ 消火器、消火器用消火薬 剤及び泡消火薬剤 ⑥ はつ水性能又ははつ油性	
② 消泡剤 ③ はつ水剤、はつ油剤、防 汚剤及び繊維保護剤 ④ 光ファイバー及びそのコーティング剤 ⑤ 消火器、消火器用消火薬 剤及び泡消火薬剤 ⑥ はつ水性能又ははつ油性 ② 消泡剤 ③ はつ水剤、はつ油剤、防 汚剤及び繊維保護剤 ④ 光ファイバー及びそのコーティング剤 ⑤ 消火器、消火器用消火薬 剤及び泡消火薬剤 ⑥ はつ水性能又ははつ油性	
③ はつ水剤、はつ油剤、防 汚剤及び繊維保護剤 ④ 光ファイバー及びそのコーティング剤 ⑤ 消火器、消火器用消火薬 剤及び泡消火薬剤 ⑥ はつ水性能又ははつ油性	
汚剤及び繊維保護剤 (① 光ファイバー及びそのコーティング剤 (⑤ 消火器、消火器用消火薬剤) (⑥ はつ水性能又ははつ油性) 汚剤及び繊維保護剤 (② 光ファイバー及びそのコーティング剤 (⑤ 消火器、消火器用消火薬剤) (⑥ はつ水性能又ははつ油性) ⑥ はつ水性能又ははつ油性	
④ 光ファイバー及びそのコーティング剤 ⑤ 消火器、消火器用消火薬剤 ⑤ 消火器(消火薬剤) ⑥ はつ水性能又ははつ油性 ④ 光ファイバー及びそのコーティング剤 ⑤ 消火器、消火器用消火薬剤 ⑥ はつ水性能又ははつ油性	
ーティング剤 一ティング剤 ⑤ 消火器、消火器用消火薬 剤及び泡消火薬剤 ⑤ 消火器、消火器用消火薬 剤及び泡消火薬剤 ⑥ はつ水性能又ははつ油性 ⑥ はつ水性能又ははつ油性	
⑤ 消火器、消火器用消火薬 剤及び泡消火薬剤 ⑥ はつ水性能又ははつ油性 ⑤ 消火器、消火器用消火薬 剤及び泡消火薬剤 ⑥ はつ水性能又ははつ油性	
剤及び泡消火薬剤 剤及び泡消火薬剤 ⑥ はつ水性能又ははつ油性 ⑥ はつ水性能又ははつ油性	
⑥ はつ水性能又ははつ油性 ⑥ はつ水性能又ははつ油性	
⑦ はつ水性能又ははつ油性 0 はつ水性能又ははつ油性	
能を与えるための処理をした	
ペルフルオロ(アルカンスルホン酸)とは、構造が分岐であ (新設)	
って、炭素数が6のものに限る。	
PFHxS若しくはペルフル ペルフルオロ (ヘキサン-1	
オロ (アルカンスルホン酸)	
(構造が分枝であって、炭素	
数が6のものに限る。) 又は (アルカンスルホン酸) (構	
これらの塩が使用されている	
以下の製品を含む。	
① はつ水性能又ははつ油性	
能を与えるための処理をした	
生地	
② 金属の加工に使用するエ	
ッチング剤 生地 生地 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
③ 半導体の製造に使用する □ (2) 金属の加工に使用するエ	
エッチング剤	

	④ メッキ用の表面処理剤及びその調製添加剤 ⑤ 半導体の製造に使用する反射防止剤 ⑥ 半導体用のレジスト ⑦ はつ水剤、はつ油剤及び繊維保護剤 ⑧ 消火器、消火器用消火薬剤及び泡消火薬剤 ⑨ はつ水性能又ははつ油性能を与えるための処理をした衣服 ⑩ はつ水性能又ははつ油性能を与えるための処理をした床敷物			③ 半導体の製造に使用する エッチング剤 ④ メッキ用の表面処理剤及 びその調製添加剤 ⑤ 半導体の製造に使用する 反射防止剤 ⑥ 半導体用のレジスト ⑦ はつ水剤、はつ油剤及び 繊維保護剤 ⑧ 消火器、消火器用消火薬 剤及び泡消火薬剤 ⑨ はつ水性能又ははつ油性 能を与えるための処理をした 衣服 ⑩ はつ水性能又ははつ油性 能を与えるための処理をした 床敷物 (略)
35の(略)	(略)	350	(略)	(時)
35の (略) 4~4 3	(単位)	$ \begin{vmatrix} 3 & 3 & 6 \\ 4 & \sim & 4 \\ 3 & & & 3 \end{vmatrix} $	(単位)	(ME)

「絶滅のおそれのある野生動植物等に係る輸出許可書等の申請手続等について」の一部を改正する規程新旧対照表(傍線部分は改正部分) 〇絶滅のおそれのある野生動植物等に係る輸出許可書等の申請手続等について(昭和55年11月1日付け輸出注意事項55第17号)

改正後

III 輸出許可申請等

- 1 輸出許可書等の申請手続等
- (1) (略)
- (2)輸出許可書等の添付書類
- (イ) (略)
- (ロ) 条約附属書 I 又は附属書 II に掲げる種に属する動植物等であって、本邦において飼育により繁殖させた動物又は人工的に繁殖させた植物は、繁殖に係る次の書面
 - (i) (略)
- (ii) ニホンイシガメ (Mauremys japonica) の個体 (生死の別を問わない。) にあっては、上記 (i) に加えて、当該個体を繁殖した施設 (以下「繁殖施設」という。) におけるニホンイシガメの繁殖実施状況を示す次の①~③の書面

①繁殖業者が証明した繁殖実施状況を示す書面又は動物の愛護及び管理に関する法律(昭和四十八年法律第百五号)(基準遵守義務)第21条に基づき環境大臣が定める事項(令和三年環境省令第七号(第一種動物取扱業者及び第二種動物取扱業者が取り扱う動物の管理の方法等の基準を定める省令)第2条第6号ハに定められた繁殖の実施状況を示す書面 写し1通

なお、<u>動物の愛護及び管理に関する法律施行規則(平成18年環境省令第1号)</u>に基づき環境大臣が定める細目に基づく繁殖実施状況記録台帳の写しを提出する者にあっては、同法施行規則第2条第5項に基づく第一種動物取扱業者の登録証の写し1通を併せて提出すること。

② • ③ (略)

(ハ)~(タ) (略)

現 行

- III 輸出許可申請等
- 1 輸出許可書等の申請手続等
- (1) (略)
- (2)輸出許可書等の添付書類
- (イ) (略)
- (ロ) 条約附属書 I 又は附属書 II に掲げる種に属する動植物等であって、本邦において飼育により繁殖させた動物又は人工的に繁殖させた植物は、繁殖に係る次の書面
 - (i) (略)
- (ii) ニホンイシガメ (Mauremys japonica) の個体 (生死の別を問わない。) にあっては、上記 (i) に加えて、当該個体を繁殖した施設 (以下「繁殖施設」という。) におけるニホンイシガメの繁殖実施状況を示す次の①~③の書面
- ① 繁殖業者が証明した繁殖実施状況を示す書面又は動物の愛護及び管理に関する法律施行規則(平成18年環境省令第1号)第8条第12号(第一種動物取扱業者の遵守基準)に基づき環境大臣が定める細目(平成18年環境省告示第20号(第一種動物取扱業者が遵守すべき動物の管理の方法等の細目))第5条第3号ハに定められた繁殖の実施状況を示す書面写し1通

なお、<u>動物の愛護及び管理に関する法律施行規則</u>に基づき環境大臣が定める細目に基づく繁殖実施状況記録台帳の写しを提出する者にあっては、同法施行規則第2条第5項に基づく第一種動物取扱業者の登録証の写し1通を併せて提出すること。

② • ③ (略)

(ハ)~(タ) (略)